

「英国科学実験講座」開催20周年記念シンポジウム

Beautiful Science

～科学する楽しみ～

2005年ロンドンで開かれたクリスマス・レクチャー

英國発、日本育ちのサイエンスレクチャー！

講演者

英國王立研究所所長
スザン・グリーンフィールド卿



日立製作所フェロー
外村 彰



東京工業大学大学院教授
市村 祐二郎



司会

東京大学特任教授
山科 直子



2009年 7月 20日 月・祝

午後1時半～4時半（午後12時45分開場）

一橋記念講堂（学術総合センター内）

〈交通機関〉

東京メトロ半蔵門線、都営地下鉄三田線、都営地下鉄新宿線
神保町駅下車 A8出口から徒歩3分
東京メトロ東西線・竹橋駅下車 1B出口から徒歩4分

主催

JST 独立行政法人
科学技術振興機構

BRITISH COUNCIL

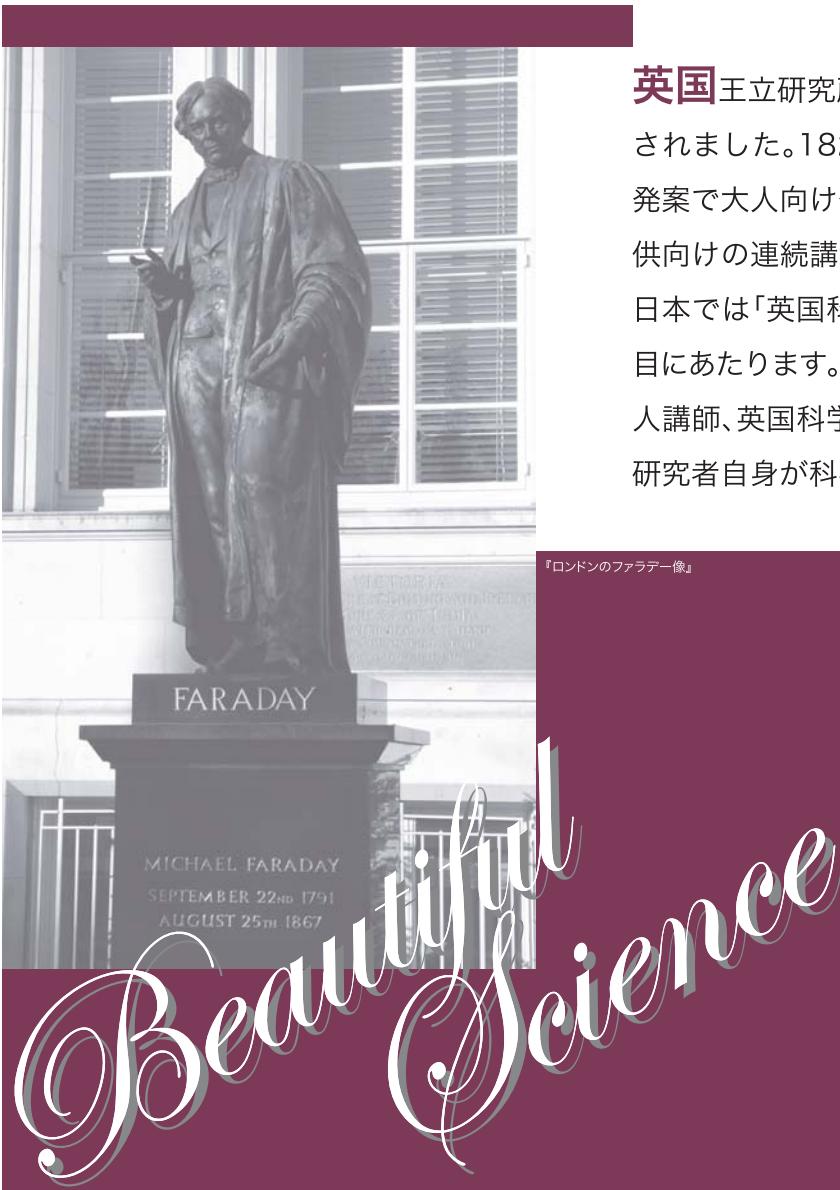
日本学術会議 読売新聞社
(予定)

入場無料・日英同時通訳付き

お申し込み・お問い合わせ

参加ご希望の方は住所・氏名・年齢・職業を明記の上、
6月14日までに、電子メールかファックスで下記まで
お申し込み下さい。（先着200名様、無料）

独立行政法人科学技術振興機構 科学ネットワーク部
TEL:(03)5214-7625 FAX:(03)5214-8088
faraday@jst.go.jp



英國王立研究所は、科学の普及と研究を目的に1799年に創立されました。1825年からは有名な科学者マイケル・ファラデーの発案で大人向け公開実験講座「金曜講話」を、翌1826年からは子供向けの連続講演会「クリスマス・レクチャー」を実施してきました。日本では「英国科学実験講座」の名で夏に開催され、今年が20回目にあたります。それを記念して、王立研究所所長、金曜講話日本人講師、英国科学実験講座監修者の方々にご登壇いただきます。研究者自身が科学について語る楽しさを堪能してください。

プログラム

13:30 開会挨拶

日本学術会議会長
金澤 一郎

ブリティッシュ・カウンシル駐日代表
ジェイソン・ジェイムズ

13:45 基調講演

スザン・グリーンフィールド卿
「私にとっての楽しい科学」

14:25 特別講演

外村 彰
「ミクロの世界に魅せられて」

15:05 休憩(15分)

15:20 実験講座

市村 穎二郎

15:50 質問コーナー



登壇者プロフィール

スザン・グリーンフィールド卿

1951年英国ロンドン生まれ。
1996年からオックスフォード大学教授、1998年から王立研究所所長。
脳科学者として脳の機能とその障害を研究。
1994年に女性初のクリスマス・レクチャー講師を務める。
科学普及への貢献により2001年にバロネス(女性男爵位)の称号を受ける。
『脳が心を生みだすとき』『未来の私たち』ほかの著書がある。

外村 彰

1942年生まれ。
日立製作所フェローほかの要職を兼務。専門は電子線装置の開発・応用研究。
量子力学の神髄を証明した「電子の二重スリットの実験」は「史上最も美しい実験」と賞賛されている。1982年仁科記念賞、2002年文化功労者顕彰ほか受賞多数。
『量子力学を見る』『量子力学への招待』ほかの著書がある。
1994年に金曜講話講師を務める。

市村 穎二郎

1945年生まれ。
東京工業大学大学院教授、東京工業大学附属科学技術高校校長。
専門は化学(分子分光学)。英国のクリスマス・レクチャーを日本で翌年の夏に開催する「英国科学実験講座」を実現させた生みの親。2007年日本化学会化学教育賞を受賞。

山科 直子

東京大学特任教授。英国リバプール大学にて博士号取得。化学系企業などを経て日本科学未来館で科学コミュニケーターの人材養成を担当。
2008年より東京大学で科学技術インタークリエイター養成講座を担当。

『ロンドンの中心部に建つ王立研究所』